



# 鱒小タイムズ

流山市立鱒ヶ崎小学校  
在籍児童数 607名  
平成31年1月7日  
1月号

新たな年の始まり 自ら考え行動する姿

明けましておめでとうございます。平成最後のお正月を健やかに迎えのことと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



平成30年を表す漢字は「災」でしたが、2学期末に行われた避難訓練での子ども達の姿が大変に印象的でした。

避難訓練は、洪水を想定して行い、すべての子どもたちが4階の教室に避難しました。当日は、高学年のいる教室に、低学年の子どもたちが移動し、3年生は家庭科室、4年生は音楽室に避難しました。避難の速さと静かな行動に驚かされました。なぜ、できたのか考えてみました。

一つは、全国学力学習状況調査の本校の長所であった新聞やインターネットでニュースを見ることによって、様々な災害の状況を知り、自分のこととして考えることができたのではないかと思います。また、家庭や地域でも、災害が起きたときにどう対応するかを話し合ったり、模擬体験をしたりしていることが、行動に現れたのだと思います。避難に関して「自分は、大丈夫だ。ここまではこないだろう」という意識が、避難行動を遅らせ大きな被害につながったとも言われています。子どもたちは、「自分の命は、自分で守る」と考え、行動できる力があるから、速く静かに避難できたのだと思います。

もう一つ、混乱無くできたのは、人と関わる力が良好なのだと思います。教室に移動した低学年を椅子に座らせ、自分たちは後に固まって座っていたり、机を寄せたスペースに60人を超える人数の子どもたちが座っていたりしました。何かの時には、弱い人、小さい人をいたわることや譲り合う気持ちが育っているのだと感じました。

その後の水害に関する映像資料を真剣に見る後ろ姿には、見て感じ考えている様子がうかがえました。鱒ヶ崎小学校は避難場所でもあり、3階には、地域の皆さんが避難するかもしれないこともよく理解していました。

子どもたちの姿の中に、教科で学習したことや特別活動や行事、部活動などで培った主体的な行動をしようとする力、家庭や地域の学校だけにとどまらない活動の中での人との関わりが、重なりつながって、子どもたちの自ら考え行動する力、生きていくときに求められる力を身につけていると感じました。

保護者の皆様には、PTAや地区など様々な場でご協力をいただいていますし、たくさんの地域の皆様に登下校、子どもたちの安全な環境、健全な社会、豊かな学びになるためのご支援をいただいています。おかげさまで、日々の何気ない繰り返しの中で、子どもたちは、心豊かにたくましく育っています。

一年の初めに、たくさんの皆様に支えられていることを教職員一同で再確認し、学校でしかできないこと、教師ができることをしっかりと行っていけるようにしていきたいと思ひます。家庭、地域、学校の教育活動が幾重にも重なって子どもたちの行動に現れてくるよう推進してまいります。今後ともお力添えのほどよろしくお願ひいたします。

## 《1月・2月・3月の主な予定》

1月

7日(月)	始業式
8日(火)	給食開始 発育測定(1~3年) 6年校内席書会③④
9日(水)	発育測定(4~6年) 3年校内席書会③④ 5年席書会⑤⑥
10日(木)	4年席書会③④
14日(月)	成人の日
15日(火)	委員会活動 校内書初展 i
16日(水)	代表委員会 校内書初展 ii あいさつ運動の話し合い(南流山中)児童会
21日(月)	読み聞かせ(1~4年)クラブ活動 ix
22日(火)	登校指導日6・5年 2年おびしゃ体験
24日(木)	幼保小交流会
28日(月)	読み聞かせ(1、2、5、6年) 5時間授業 不審者対応訓練

2月

4日(月)	読み聞かせ(2、3、4年、たいよう) 委員会活動
5日(火)	昔の道具体験(3年) 音楽部さよならコンサート(緒小タイム)
6日(水)	あいさつ運動(駅前) 新入生保護者説明会(10:00)
7日(木)	代表委員会
8日(金)	あいさつ運動(南流山中生徒と一緒に)
13日(水)	6年半日入学
14日(木)	1~5年学習参観懇談会 5時間授業
15日(金)	あいさつ運動(南流山中生徒と一緒に)
18日(月)	読み聞かせ(2、3、5、6年) クラブ活動 x (3年見学)
19日(火)	なかよしグループ会(緒小タイム)
21日(木)	登校指導日43年
22日(金)	6年巣立ちの会(5~6校時)
25日(月)	読み聞かせ(1、4年、たいよう) クラブ活動 x i(最終)
26日(火)	なかよしグループお別れ会
28日(木)	南流山中卒業ボランティア

3月

1日(金)	6年生を送る会(2~3校時) 読み聞かせ(1、5、6年、たいよう)
4日(月)	登校指導日21年 卒業式練習開始 委員会活動(最終)
5日(火)	代表委員会
6日(水)	5時間授業
7日(木)	5時間授業
8日(金)	5時間授業
11日(月)	5時間授業
13日(水)	給食最終日
14日(木)	第44回卒業証書授与式
15日(金)	4時間授業
18日(月)	3時間授業
19日(火)	3時間授業
20日(水)	3時間授業
22日(金)	修了式
29日(金)	辞校式

## 《1月の生活目標》

～外で元気よく遊び、体力をつけよう～  
～寒さに負けず、しっかりと掃除に取り組もう～

### 《持久走記録会》



12月4日(火)に校内持久走記録会が実施されました。これまでの業間や体育の時間に取り組んできた成果が発揮できるよう全力で走りぬきました。今年初めて三角公園を回るコースを3年生以上の学年が走りました。応援や校外警備に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

### 《5年邦楽鑑賞会》



12月5日(水)に邦楽鑑賞会が行われました。毎年5年生が音楽の授業の一環として流山三曲会の方々の琴、三味線、尺八の演奏を聞きました。また、琴と尺八の体験をさせていただきました。尺八の音が中々出せずに苦労していました。

### 《1年昔遊び体験》

12月6日(木)に昔遊び体験が行われました。毎年1年生が生活の授業の一環として地域の方々からおはじき、かるた、あやとり、剣玉、コマ、ベーゴマ、ビー玉、めんこの遊び方を一緒に体験をさせていただきました。地域のみなさん本当にありがとうございました。



### 《6年訪問活動》

12月7日(金)にディホームさくらの家とあけぼのデイサービスに訪問活動を行いました。毎年6年生が総合的な学習の授業の一環として福祉学習をしています。当日、「ビリーブ」を手話をまじえて歌いました。



### 《洪水避難訓練》

12月19日(水)に洪水避難訓練を行いました。昨年からは実施しており、全校児童が4階に避難しています。地域の方々から昔どこの家にも舟があったことやハザードマップでも3m~5mの洪水が起きる可能性があることから訓練を行っています。当日は静かに全校が避難することが出来ました。



### 《お守り隊代表者会》



12月20日(木)にお守り隊代表者会議が行われました。毎学期に1回児童の登下校の安全確保について会議を開いています。今回は特に、歩道に広がって下校し危ないことが指摘されました。また、保護者からみた危険箇所マップ加筆や登校班区域お守り隊立ち位置マップの作成についても話し合われました。

## 新たな年の始まり 自ら考え行動する姿

明けましておめでとうございます。平成最後のお正月をお健やかに迎えのことと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



平成30年を表す漢字は「災」でしたが、2学期末に行われた避難訓練での子ども達の姿が大変に印象的でした。

避難訓練は、洪水を想定して行い、すべての子どもたちが4階の教室に避難しました当日は、高学年のいる教室に、低学年の子どもたちが移動し、3年生は家庭科室、4年生は音楽室に避難しました。避難の速さと静かな行動に驚かされました。なぜ、できたのか考えてみました。

一つは、全国学力学習状況調査の本校の長所であった新聞やインターネットでニュースを見ることによって、様々な災害の状況を知り、自分のこととして考えることができたのではないかと思います。また、家庭や地域でも、災害が起きたときにどう対応するかを話し合ったり、模擬体験をしたりしていることが、行動に現れたのだと思います。避難に関して「自分は、大丈夫だ。ここまではこないだろう」という意識が、避難行動を遅らせ大きな被害につながったとも言われています。子どもたちは、「自分の命は、自分で守る」と考え、行動できる力があるから、速く静かに避難できたのだと思います

もう一つ、混乱無くできたのは、人と関わる力が良好なのだと思います。教室に移動した低学年を椅子に座らせ、自分たちは後に固まって座っていたり、机を寄せたスペースに60人を超える人数の子どもたちが座っていたりしました。何かの時には、弱い人小さい人をいたわることや譲り合う気持ちが育っているのだと感じました。

その後の水害に関する映像資料を真剣に見る後ろ姿には、見て感じ考えている様子がうかがえました。鯖ヶ崎小学校は避難場所でもあり、3階には、地域の皆さんが避難するかもしれないこともよく理解していました。

子どもたちの姿の中に、教科で学習したことや特別活動や行事、部活動などで培った主体的な行動をしようとする力、家庭や地域の学校だけにとどまらない活動の中での人との関わりが、重なりつながって、子どもたちの自ら考え行動する力、生きていくときに求められる力を身につけていると感じました。

保護者の皆様には、PTAや地区など様々な場でご協力をいただいていますし、たくさんの地域の皆様に登下校、子どもたちの安全な環境、健全な社会、豊かな学びになるためのご支援をいただいています。おかげさまで、日々の何気ない繰り返しの中で、子どもたちは、心豊かにたくましく育っています。

一年の初めに、たくさんの皆様に支えられていることを教職員一同で再確認し、学でしかできないこと、教師ができることをしっかりと行っていけるようにしていきたいと思えます。家庭、地域、学校の教育活動が幾重にも重なって子どもたちの行動に現れてくるよう推進してまいります。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。



||



。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

交

